環境活動レポート

令和５年度（R5.8～R6.7）版

８月 30 日

金子商事株式会社

作成者: 環境プロジェクトチーム

KANEKO
金子商事株式会社

1 環境方針

«環境経営方針»

私たちは、地球温暖化をもうこれ以上放ってはおけないという気持ち、何かをしなければならないという気持ちから、エコアクション 21 を始めました。また、当社の本業である廃棄物の収集運搬業を通じて関わる全ての人と共にこの問題に取り組み、元気に運動の輪を広げたいと思っております。具体的行動として、当社の関係する環境関連の法律、規制、条例等の遵守はもとより、以下の環境目標に取組み、継続的改善に努めていきます。

(1) 営業活動、リサイクルの提案を強化し、収集運搬量の拡大を図ります。
(2) アイドリングストップ、エコドライブにより収集運搬車両の燃費向上を図ります。
(3) 省エネ活動により、二酸化炭素排出量を削減します。
(4) 節水により、上水使用量を削減します。
(5) ＫＹＴ、ヒヤリ・ハット報告により、緊急事態の予防を図ります。
(6) 近隣の清掃活動や、SDGs への取り組み、廃棄物を使ったワークショップ、地域 MOTTAINAI プロジェクトにより、社会へ貢献します。

当社の環境活動内容を環境活動レポートで公開します。

また、当社の環境方針は社内に掲示し全ての従業員に周知します。

H19 年 4 月　1 日制定
R4 年 8 月 21 日改訂

金子商事株式会社
代表取締役　　金子昭雄

2 組織の概要

(1) 法人設立年月日　平成 11 年 8 月 5 日

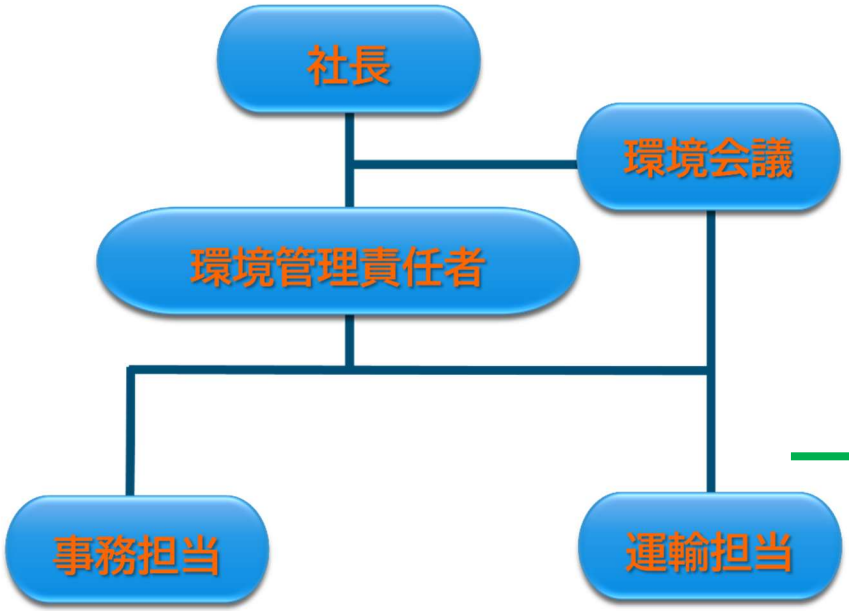
(2) 資本金　1000 万円

(3) 売上高　令和 3 年度：155 百万円

令和 4 年度：152 百万円

令和 5 年度：166 百万円

(4) 組織図



(1)社長

社長は、当社における環境マネジメントシステムの最高位の責任と権限を有する。その主な職務、責任・権限は次の通りとする。

(a)環境マネジメントシステムの実施および管理に不可欠な経営資源を必要に応じて提供する。経営資源には人的資源及び専門的な技能、当社のインフラストラクチャー、技術並びに資金を含む。

(b)環境マネジメントシステムの確立、実施、維持の責任と権限を有する環境管理責任者の任命

(c)環境方針の制定、改訂、周知

(d)環境経営マニュアル、会社規定、環境手順書の制定、見直しにおける承認

(e)環境管理に関する諮問及び審議機関としての環境会議の設置と開催の指示

(f)環境活動計画書、環境目標／活動計画の承認

(g)環境教育訓練計画/実施記録の承認

(h)マネジメントレビューの実施

(2)環境管理責任者

社長より任命された環境管理責任者の主な職務、責任・権限は次の通りとする。

(a)環境関係法令等登録表の承認

(b)環境経営マニュアルの作成

(c)環境活動計画書、環境目標・活動計画／進捗管理表の作成

(d)環境教育訓練計画/実施記録の作成

(e)外部環境情報の窓口及び報告書の作成

(f)遵法性評価の実施

(g)是正処置、予防処置の指示・有効性の確認

(h)マネジメントレビューのための情報提供、及び記録の作成

(3)事務担当、運輸担当

(a)環境目標・活動計画の実施

(b)教育・訓練、緊急事態対応テストの実施

(c)是正処置、予防処置の実施

(4)環境会議の役割

(a)マネジメントレビュー

(b)環境マネジメントに関する審議

(c)各担当からの活動状況、改善提案等の報告、及び審議

(d)環境目標・活動計画の審議

(e)内部コミュニケーション

(5)環境安全ミューティング

(a)「運転作業日報」、「ヒヤリハット報告書」、「ＫＹＴ記録用紙」結果の打ち合わせ

(5) 事業所名及び代表者名

事業所名：金子商事株式会社

代表者名：金子昭雄

(6) 所在地

埼玉県久喜市菖蒲町上大崎 424-1

(7) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者氏名：金子昭雄

担当者連絡先：埼玉県久喜市菖蒲町上大崎 424-4

«電話»0480-87-1107　«FAX»0480-87-1108

(8) 事業活動の内容

(a) 一般廃棄物の収集運搬

①久喜市許可　一般廃棄物収集運搬許可

久宮衛指令第 36 号

・許可期間　R6.4.1～R8.3.31

・取扱廃棄物の種類　一般廃棄物(ごみ)

②上尾市許可　一般廃棄物収集運搬業許可

上西環許可第 9 号

・許可期間　R6.4.1～R8.3.31

・取扱廃棄物の種類　一般廃棄物(し尿を除く)

③加須市許可　一般廃棄物処理業許可　加資許第 145 号

・許可期間　R5.4.1～R7.3.31

・取扱廃棄物の種類　一般廃棄物

(特定家庭用機器)

SAITAMA 社会貢献プロジェクト

(b)産業廃棄物の収集運搬の許可の内容（※優良認定）

廃棄物の種類	埼玉県※	埼玉県※（特管）	東京都※	千葉県※	栃木県※	栃木県※（特管）	群馬県※	茨城県※	神奈川県※
燃え殻	○			○	○		○	○	○
汚泥	○			○	○		○	○	○
廃油	○	○注４	○注５	○	○	○注８	○	○	○
廃酸	○		○注６	○	○	○	○		○
廃アルカリ	○		○	○	○	○	○		○
廃プラスチック類（注１）	○		○	○	○		○	○	○
紙くず	○		○	○	○		○	○	○
木くず	○		○	○	○		○	○	○
繊維くず	○		○	○	○		○		○
動植物性残さ	○			○	○		○	○注７	○
ゴムくず	○				○				
金属くず（注２）	○		○	○	○		○	○	○
ガラス・コンクリートくず・陶磁器くず（注３）	○		○	○	○		○	○	○
鉱さい	○						○		
がれき類	○		○	○	○		○	○	○
ばいじん	○						○		
許可番号	01101066282	01151066282	第13-00-066282	01200066282	00900066282	00950066282	01000066282	00801066282	01402066282
許可年月日	R5.9.27	R5.9.27	H29.11.10	H30.8.3	R6.7.8	R5.10.31	H30.1.19	R6.11.1	R5.2.22
許可の有効年月	R12.9.26	R12.7.26	R6.11.9	R7.6.24	R13.7.7	R12.10.30	R7.1.18	R13.8.30	R12.1.20

（注１）自動車等破砕物を除く(但し、栃木県を除く)
（注２）自動車等廃棄物を除く(但し、栃木県は除く)
（注３）がれき類及び自動車等破砕物を除く(但し、栃木県は除く)
（注４）揮発油類、灯油類及び軽油類に限る
（注５）滴下焼却できるものに限る
（注６）塩化第二鉄を除く
（注７）工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く
（注８）揮発油類、灯油類及び軽油類、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンに限る

金子商事は埼玉県・群馬県・茨城県・東京都・神奈川県より**優良認定**された産業廃棄物（産廃）処理会社です。

通常の許可基準よりも厳しい基準をクリアし、遵法性や事業の透明度が高く、財務内容も安定している証です。

① 実績と遵法（25 年営業実績と違反のない遵法事業者）
② 事業の透明性（産廃事業の情報公開）
③ 環境配慮への取り組み（エコアクション 21 認証）
④ 産業廃棄物処理法に基づく電子マニフェストがご利用いただけます。

エコアクション21
認定事業者

（c）　運搬車両

- ４トン　アームロール車　３台
- ７トン　アームロール車　１台
- ４トン　平ボディ　２台
- ４トン　パッカー車　１台
- ２トン　平ボディ　１台
- ４トン　ユニック車　１台

（d）　収集運搬実績

（単位：トン）

収集運搬量	令和３年度	令和４年度	令和５年度
一般廃棄物	7.4	6.3	9.9
産業廃棄物	2,996	3,230	3,945
廃プラ	1,344	1,478	1,883
金属	290	354	357
木くず	424	354	331
がれき	91	64	97
汚泥	527	717	758
燃え殻	14	7	2
廃油（産業廃棄物）	14	21	22
廃油（特別管理産業廃棄物）	10	1	53
ガラス陶磁器	253	229	405
紙くず	29	30	39
リサイクル品（合計）	2,568	2,699	2,959
※最終処分（合計）	428	531	986

※廃プラと汚泥とガラス陶磁器の一部を処分

（e）　廃棄物処理料金

個別見積による。(見積料は無料)

（f）　事業の規模

	令和３年度	令和４年度	令和５年度
従業員（人）	10	9	11
敷地面積（㎡）	843	843	843

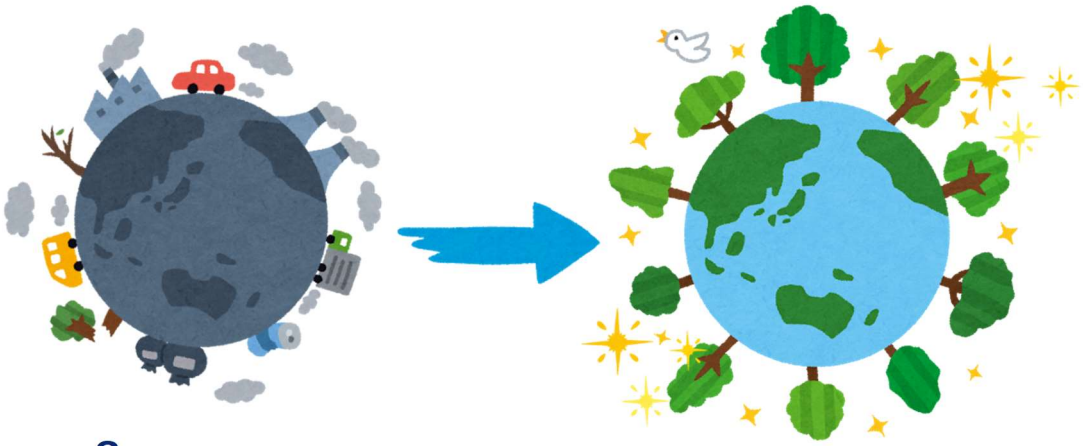
3 対象とする組織及び活動

- 対象組織：本社（駐車場含む）
- 対象活動：一般廃棄物収集運搬業、産業廃棄物収集運搬業（特別管理産業廃棄物を含む）

4 環境への負担の状況

		単位	R３年度	R４年度	R５年度
総エネルギー投入量	購入電力	kwh	7,626	7,338	5,632
	軽油	ℓ	25,822	27,215	26,876
	ガソリン	ℓ	2,695	2,672	2,263
	灯油	ℓ	260	204	0
水資源投入量	上水	㎥	85	89	68
二酸化炭素排出量	二酸化炭素	Kg-CO_2	77,194	80,457	75,187
産業廃棄物排出量	廃油(売却)	t	0.15	0.15	0.15

※㈱イーセル　R元年度実績調整後排出係数 0.482kg-CO_2/kWh



5 環境目標とその実績

環境目標 3 年計画	令和 5 年度	令和 5 年度結果	評価
二酸化炭素排出量を R3 年度実績（77,194kg―CO2）に対し、2%削減（75,650kg―CO2）する。	二酸化炭素排出量を、R3 年度実績（77,194kg―CO2）に対し、2%削減（75,650kg―CO2）する。カーボンオフセット品目も引き続き増やしていく。	目標値 75,650kg―CO2 に対し、75,187kg―CO2 で目標達成。	○
収集運搬量を R3 年度実績（2,996 トン）に対し、2%拡大（3,055 トン）する。	収集運搬量を R3 年度実績（2,996 トン）に対し、2%拡大（3,055 トン）する。	目標値 3,055 トンに対し、3,848 トンの収集運搬量となり、目標達成。	○
収集運搬車の燃費を R2 年度実績（5.695 ㎞/ℓ）に対し、3%向上（5.865 ㎞/ℓ）させる。全車両 9 台	収集運搬車の燃費を R2 年度実績（5.695 ㎞/ℓ）に対し、3%向上（5.865 ㎞/ℓ）させる。	目標値 5.865 ㎞/ℓに対し、5.172 ㎞/ℓで、目標未達成。	×
上水の使用量を R2 年度実績（96 ㎥）に対し、3%削減（93 ㎥）させる。	上水の使用量を R2 年度実績（96 ㎥）に対し、3%削減（93 ㎥）させる。	目標値 93 ㎥に対し、68 ㎥で目標達成。	○
KYT の実施（12 回/年） ヒヤリ・ハット報告（1 件/月）	KYT 年 12 回、ヒヤリ・ハット報告月 1 回、実施により緊急事態の予防を図る。	非常に良く出来た。目標達成。	○
近隣の清掃活動、道路の里親認定、SDGs 宣言、エコキャップでポリオワクチン支援、廃棄物を使った貯金箱づくりワークショップ、地域 MOTTAINAI プロジェクトに取り組む。	毎月、清掃活動。道路の里親認定登録。SDGs パートナー登録。エコキャップでポリオワクチン支援。廃棄物を使った貯金箱づくりワークショップ。地域 MOTTAINAI プロジェクト。	非常に良く出来た。エコキャップでポリオワクチン支援は協力取引先が増えた。ワークショップは非常に反響が良かった。	○

【社長の評価】

(1) 収集運搬量拡大は、営業強化や既存客からの紹介も増加し、目標達成となった。

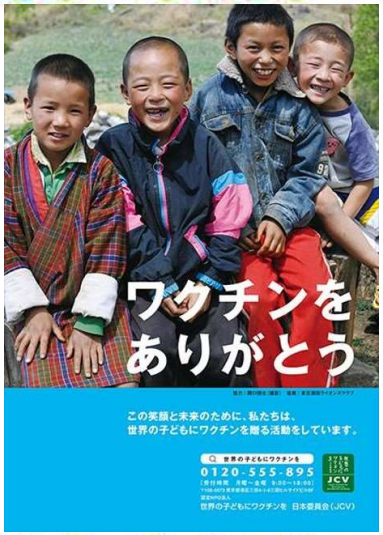
(2) 燃費向上は、積載の多い大型車の稼働が増えたため未達となった。

(3) 二酸化炭素排出量削減は、太陽光発電の効果もあり、目標達成となった。

(4) 上水使用量削減は、洗濯機を節水タイプのものに切り替えたため、大きく目標達成となった。

(5) 緊急事態の予防は、取組が定着し順調に進んでいる。KYT は映像をみたり、自社のドライブレコーダーを見たりして、より実践的な取り組みができた。

(6) 毎月の清掃活動も定着しており、近隣住民との関係もさらに良好になってきた。お客様にも喜んで頂けた。SDG s にも少しずつ取り組めている。夏に開催予定の廃棄物を使った貯金箱づくりワークショップも大盛況となった。



6 環境活動計画の内容と取組結果の評価

目標	達成手段	取組結果	評価
収集運搬量の拡大	①運搬車両の稼働率向上 ②排出事業者に対する分別の提案 ③顧客の新規開拓 ④ＨＰの更新 ⑤WEB 営業	・既存 HP の更新 ・新規 HP(アスベスト専用)を作成し、テレアポ等 WEB 営業を開始した。	3
収集運搬車の燃費の向上	①アイドリングストップ ②エコドライブ ③エコドライブ講習 ④エコドライブステッカーの貼り付け ⑤走行ルートの見直し	・渋滞回避のナビアプリを取り入れて 渋滞回避に努めた。	4
二酸化炭素排出量削減 グリーン購入の推進	①燃費向上 ②省エネ、節電 ③節電シールの貼り付け ④カーボンオフセット（植林） ⑤グリーン購入 ⑥エコキャップの収集、提供	・持続可能な社会への取組を応援する商品を購入するようにしている。 ・エコキャップ収集	4
上水の使用量の削減	①洗濯水の節水 ②雨水の利用 ③節水シール表示	・洗濯回数を減らしている	5

KYT の実施 ヒヤリ・ハット報告	①安全・環境ミーティングの開催 ②安全教育の実施 ③ ヒヤリハット事例対策の実施	・年 1 回の安全会議で危険予知トレーニングを実施	4
社会貢献	①近隣の清掃活動 ②道路の里親認定 ③SDGs 宣言 ④エコキャップでポリオワクチン支援 ⑤SDGs への取り組み ⑥廃棄物を使った貯金箱作りワークショップ	・毎月の近隣清掃 ・毎月の SDGs 勉強会の実施 ・道路の里親認定 ・SDGs 宣言 ・エコキャップでポリオワクチン支援 ・ワークショップ	5

環境活動計画	取組結果	評価
コピー用紙、印刷物、パンフレット、トイレットペーパー、名刺、その他用紙の再生紙への転換	コピー用紙、封筒、トイレットペーパーで再生紙を使用中	5
空調の適温化	冷房 28 度、暖房 20 度で実施中だが、温暖化による熱中症対策で取り組めない時もあった。	3
空調の保守点検	フィルター掃除を実施した。	5
照明の適正化、昼光の利用、スイッチの適正管理	徹底されている	5
裏紙使用、両面コピーの徹底	徹底されている	5
詰め替え可能な製品の利用や備品の修理等により、製品等の長期使用推進	トナー、洗剤で使用中	5
紙、金属缶、ガラス瓶、プラスチック等の分別回収ボックスの適正配置による分別の徹底	徹底されている	5
作業時間、待機時間、走行距離の短縮	待機時間が発生しない引き取り時間の設定を徹底している。走行距離は最短距離で運行ルートを設定しており、走行距離の最短化を実現している。	5

環境活動計画	取組結果	評価
収集・運搬取扱量の平準化	受注の平準化を実施している。	4
アイドリングストップやエコドライブの実施	実施し、少しずつ効果に出てきている。	4
排気ガス、騒音・振動等を抑えるための適正な車両整備	日常点検、グリースアップを実施。	4
洗濯水の節水	従業員の協力により洗濯回数の削減。	5
リサイクル量拡大の為の、取引先に対する提案等	あまり取り組めなかった。WEB 営業検討中。	3

（評価点）５点：90%以上　４点：70%以上　３点：50%以上　２点：30%以上　１点：30%未満

（スケジュールに対する進捗度等の対計画比で評価する）

【社長の評価】

全体的によい、社内外で環境活動に取り組むなか、社員ひとりひとりの環境意識も高まり、又やりがいに繋がり経営意識の高まり、今後も更に誇りをもって仕事に取り組めるようになってきていると思う。

7 その他の環境活動

毎月取り組んできた近隣清掃が 100 回目を迎え、この度 久喜市長より道路の里親認定を受けました。久喜市の広報にも掲載して頂きました。今度も継続して行きたいです。現在 140 回実施（令和６年８月時点）

埼玉県 SDGs パートナーとして登録して頂きました。

県内に本社・事業所等を有し、県内で SDGs 達成に姿する活動を行う企業・団体等が登録できるものです。

―埼玉県 SDGs パートナーとして登録をすると―

- 「埼玉県 SDGs パートナーロゴマーク」の使用が可能になります。
- 県のホームページにおいて、宣言書、企業名・団体名、所在地市町村、業種別について一覧で掲載されます。
- SDGs に関するシンポジウム等に参加可能になります。
- 同業他社様などの SDGs への取り組み方を知ることができます。
- それぞれの立場から様々な形で「埼玉版 SDGs」の推進に携われます。

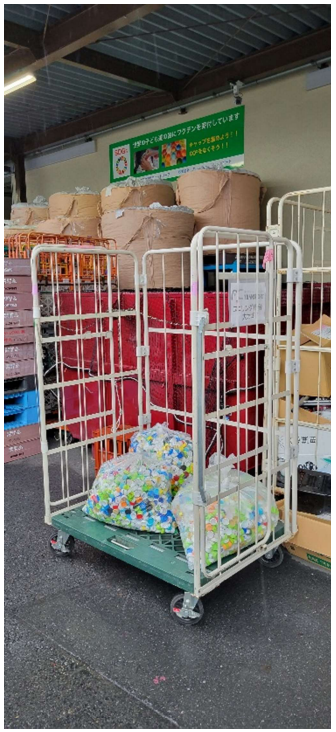
eco キャップを搬入させて頂きました。ペットボトルキャップを

eco キャップ事務局に搬入しました。

ペットボトルキャップは、ポリオワクチンになるそうです。

ご協力頂きました取引先の皆様へのご報告として実績レポートを

お届けさせて頂きました。これからも継続して参りたいと思います。



キャップ実績レポート

金子商事株式会社　様

このたびは「キャップの貯金箱推進ネットワーク」の活動にご協力頂きましてありがとうございます。 皆様の温かいお心に感謝申し上げます。

■今回のご提供キャップ　（2024/02/07　分）　（回収分）

重量	個数（概算）	預かり寄付金
24.26　Kg	10,431　個	242　円

ワクチン種類	一人分の価格	合計
ポリオ（小児麻痺）	約　20　円	約　12.1　人分

※1kg＝約430個＝約￥10の計算になります。
上記の数値はご提供いただいたキャップを売却した際の数字ですので市場動向により変動することがあります。
また、ワクチンはポリオ以外にBCG（約￥7）・はしか（￥95）・MMR（約￥114）・DPT（約￥9）など、あります。
寄付金額（重量ｘ１０円）は一時お預かりしたあと、後日「世界の子どもにワクチンを日本委員会」様に送金いたします。

CO2換算	76.42　kg

の削減に繋がりました。

※CO2の換算方法は、キャップ1kg（約430個）をごみとして焼却するとCO2が3150ｇ発生しますので、重量（kg）×3150ｇで計算しています。

■これまでの合計

総重量	80.94　Kg

■障がい者施設からのお礼

皆さんのおかげで楽しくお仕事をしています。
ありがとうございます。

柏の葉（立川市）
天成舎（国立市）
こだち（狛江市）
おおやま（板橋区）
バオバブ（東久留米市）

今後とも「キャップの貯金箱」運動にご協力をいただけますようよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人
『キャップの貯金箱推進ネットワーク』

※排出権価格・石油量・原油価格の換算について
価格の変動が多いため、換算値の計算が難しいので、今回からは表示しておりません。
申し訳ございませんが、ご了承下さい。

地域の子供たちを招いて、廃棄物を使って、貯金箱を作り、夏休みの宿題を一つ片づけようという趣旨で、ワークショップを開催しました。今年で 2 回目の開催になりました。

会社の SDGs

	◆ **毎月の清掃活動で** ① 地域の方々に、ご挨拶ができます。 ② 空き缶、プラごみ、たばこの吸い殻、拾いや、草取りで環境の美化と保全ができます。 ③ 地域の方々に喜んで頂いています。
	◆ **地域の夏祭りで** ① 子供神輿の休憩所を提供しています。 ② 手作りのお漬物や、お菓子、飲み物を用意してテーブルやベンチ等を設営してます。 ⇒ごみは、しっかりと分別してごみ袋を設置しています。
	◆ **エコキャップ活動で** ① ラベル・ボトル・キャップを分別することで、 ペットボトル⇒菖蒲センターから業者へ 洗浄・分別⇒プラスチック製品へ ⇒もう一度ペットボトルへ ② キャップは、ワクチンに⇒キャップの貯金箱 推進ネットワークを通じて、売却・再生されその売却益の一部を「世界の子どもにワクチンを」日本委員会へ寄付されます。海外でワクチンになります。 ※年内、もしくは来年２月頃までに今年もキャップ搬入予定です。
	◆ **ベルマーク活動で** 従業員の子どもさんの学校で参加

みんなの SDGs

４月
伊藤さん
古着でワクチンやってみました。
　申し込むと、BOX キットが送られてきます。税込み 3,300 円
　ダンボールに古着を詰め込みます。→佐川さんが集荷に来ます。これで OK！
　発展途上国に送られる→現地で仕分け・販売　　1．現地で雇用が生まれる
　　2．古着が安く販売される
　　売上の一部が・・・・・・・・・・5 人分のワクチンになります。

５月
岩瀬さん
お家で SDGs やっています。
　① 家庭ごみは、しっかり分別して出しています。
　② お風呂の残り湯を洗濯に利用しています。
　③ 電気の付けっぱなしを家族で注意し合っています。

６月
牧野さん
　社会の情勢にあわせて、その流れでやっている。
　今後も同様！！！です。

9 月 田中さん フードロスに取り組みました。 ①規格外や、余った野菜を安く購入できるシステムがネットであったので購入してみました。 ②スーパーベルクにトレーとかを分別して持って行っています。	
10 月 滝口さん ①エコバックを使用しています。 ②お風呂の水を洗濯や風呂掃除に利用しています。	
11 月 佐久間さん 特に意識はしていないです。が、 ①太陽光パネルを設置しています。 ②夏の暑い日に、首に愛すノンを巻いておくと心地よくひんやりして、エアコンいらずです。	
12 月 大坂さん エコキャップの寄付に子供と一緒にしてきました。 集めることの目的や流れが子供なりに分かったのでは・・・と思う。	

1 月 社長 ①スーパーで手前から取るようになった。 ②日々運んでいるものが、色々なものに再生されて、持続可能な社会に貢献している。 金子商事の仕事自体が SDGs に大きな役割をしている。⇒誇りをもって！	
2 月 会長 ①家庭ででるキャップを会社に提供している。 ②髪の毛が短いのでドライヤーですぐ乾く。 ③台所の洗剤等、詰め替え用を買っている。 ④エコバックを活用している。 ⑤買い物は、リストアップして必要な分だけ買っている。 ⑥電球を LED に変えました。	
3 月 中岫さん ①洗濯は、まとめてするようにしている。 ②ゴミはきちんと分別をしている。 ③野菜・肉・魚など、小分け冷凍をしてフードロスを心掛けている。	

R６年度計画	取り組み計画
収集運搬量を、R5 年度実績（3,848 トン）に対し、 1%拡大（3,886 トン）する。	① 運搬車両の稼働効率向上 ② 排出事業者に対する分別の提案 ③ 顧客の新規開拓 ④ 改善提案を日報に記入する ⑤ SNS 強化
収集運搬車の燃費をＲ５年度実績（5.172 ㎞/ℓ）に対し、 1%向上（5.224 ㎞/ℓ）させる。	① アイドリングストップ ② エコドライブ ③ エコドライブ講習会への派遣 ④ エコドライブステッカーの貼り付け ⑤ 走行ルートの見直し
二酸化炭素排出量は R5 年度実績（75,187kg―CO2）に対し、 1%削減（74,435 kg―CO2）する。	① 燃費向上 ② 省エネ・節電 ③ 節電シールの貼り付け ④ カーボンオフセット（植林） ⑤ グリーン購入 ⑥ エコキャップ収集
KYT 年 12 回、ヒヤリ・ハット報告月１回、実施により緊急事態の予防を図る。	① 定期的なミーティングの開催 ② 定期的な安全教育の実施 ③ ヒヤリ・ハット事例対策の実施
上水の使用量を R5 年度（8 月～7 月）実績（68 ㎥）に対し、R8 年度までに 1%削減（67 ㎥）させる。	① 選択水の節水 ② 雨水の利用 ③ 節水シールの貼り付け
毎月、清掃活動。道路の里親認定登録。SDGs パートナー登録。エコキャップでポリオワクチン支援。廃棄物を使った貯金箱づくりワークショップ。地域 MOTTAINAI プロジェクト。	① 毎月清掃活動 ② 排出者とエコキャップの提供 ③ SDGs パートナー宣言 ④ 久喜市道路の里親認定

8 代表者による見直し

8 月 21 日に、社長により今年度の全体評価と見直しを行った。

3ヵ年計画の初年度がスタートし、目標を改定した。次年度目標は以下の通り。

(1) 収集運搬量か拡大は、R5 年度実績を基準として、1%拡大とする。（3 年計画で 3%拡大とする。）

(2) 燃料向上は、R5 年度実績を基準として、1%向上とする。（3 年計画で 3%向上とする。）

(3) 二酸化炭素排出量削減は、R5 年度実績を基準として、1%削減とする。（3 年計画で 3%削減とする。）

(4) 上水使用料削減は、R5 年度実績を基準として、1%削減とする。（3 年計画で 3%削減とする。）

(5) 年 12 回の KYT、毎月 1 回以上のヒヤリ・ハット報告による、緊急事態の予防を図る。

(6) 年 12 回の清掃活動、年 1 回以上のお客様を巻き込んだエコキャップ収集ポリオワクチン支援、SDGs パートナー宣言、廃棄物を使った貯金箱づくりワークショップ、地域 MOTTAINAI プロジェクトに取り組むこととする。

9 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

令和４年８月に環境関係法令等（廃棄物の処理及び清掃に関する法律、自動車 Nox・PM 法、自動車リサイクル法、埼玉県生活環境保全条例、他の遵守状況を確認した結果、環境関係法令等への違反はない。

なお、過去３年間関係当局からの違反等の指摘はなく、また訴訟等もない。